

ブラジル連邦共和国
グアナバラ湾の環境に関する
管理及び改善調査
事前調査報告書

平成13年11月

国際協力事業団

序 文

日本国政府は、ブラジル連邦共和国政府の要請に基づき、同国リオ・デ・ジャネイロ州のグアナバラ湾の環境管理及び改善計画に係る調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することといたしました。

当事業団は、本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成13年10月27日より11月17日までの22日間にわたり、国際協力事業団国際協力専門員、水口 正美氏を団長とする事前調査団（S/W協議）を現地に派遣しました。

調査団は本件の背景を確認するとともにブラジル連邦共和国政府の意向を聴取し、かつ現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関するS/Wに署名しました。

本報告書は、今回の調査をとりまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

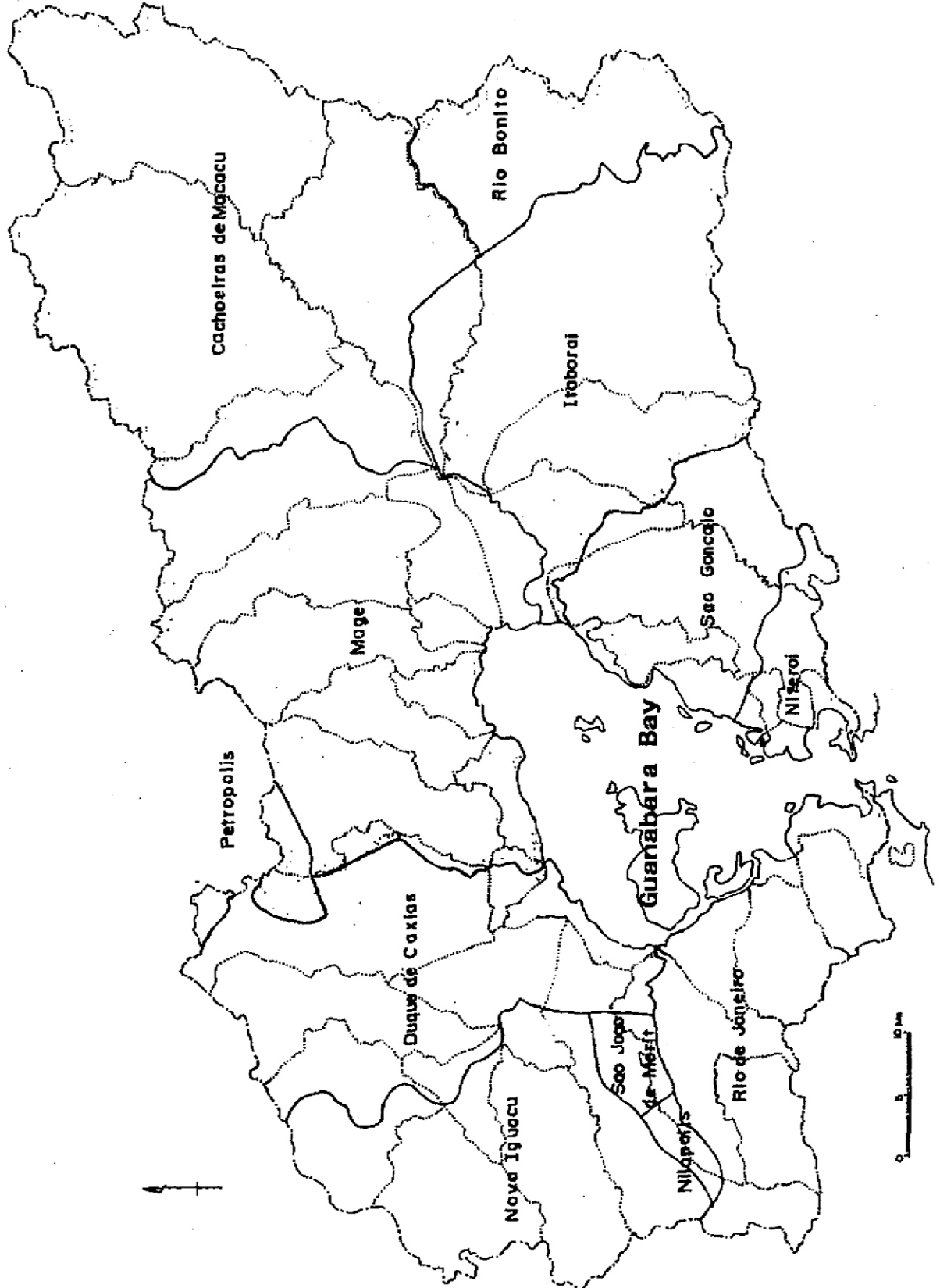
終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成13年11月

国際協力事業団

理事 泉 堅二郎

プロジェクト・サイト位置図





グアナバラ湾全景



写真1 グアナバラ湾入口

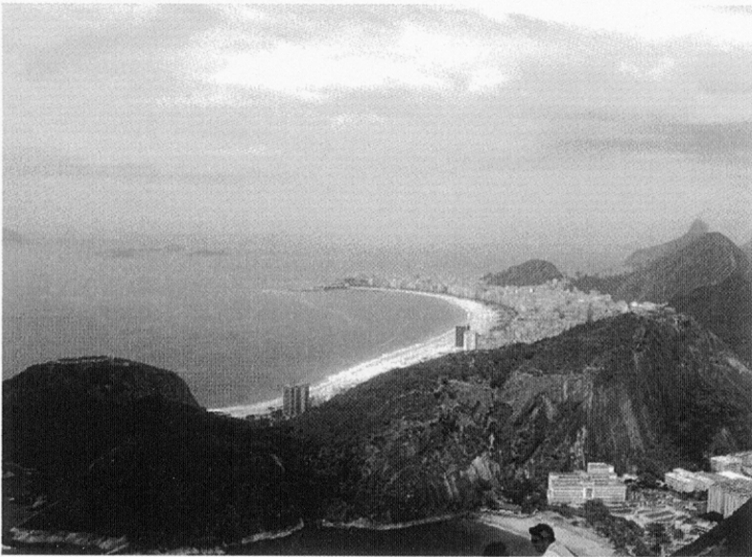


写真2 コパカバーナ海岸



写真3
油が浮いているニテロイ市の入り江